



1 明北小『運動会に向けて：6年生から4・5年生へプレゼン』 9月14日(月)



本年度も、児童が創る運動会の実現に向け、6年生が中心になって各種取組が行われています。職員は、児童の願う運動会の実施に向け、共に創るパートナー的な立場で一緒に取り組んでいます。

6年生は、運動会で必要となる係を自分たちで考えました。子どもたちが考えた係は「運営係・運動器具係・サポーター係・アナウンス係・採点係・会場係」の6つです。14日(月)朝の時間には、係活動の内容等も含めて、4・5年生にプレゼンをし、自分がやりたい係と一緒に活動してもらえよう呼びかけました。

今年度の運動会の形が見え始めてきました！すごいと思うのは、子どもたちには「『今年やりたい運動会』がある」ということです。昨年までの運動会を生かしつつ「保護者に参加してもらいたい！」「応援は、赤白関わらず、みんなで盛り上げたい！」「組体操は表現運動も入れたいな～！」など、話し合いを通して新たなアイデアに出合ったり、工夫が生まれたりして、ワクワクがいっぱいな運動会になりそうな予感です。それを実現するために、校長先生や教頭先生に綱引き実施の許可をもらいにいたり、運動会を運営するための係を決め担当の先生方と情報を共有したりするなど、先生たちとも協力しながら取り組んでいこうとしています。全校で総力をあげて「練習の成果を発揮し、思い出に残る運動会」にしてほしいと思います。 ～6学年だよりから～

下学年や中学年も集まって、ダンスで踊る曲を決めている姿を見ると、校内が少しずつ、運動会モードになりつつあると感じます。6年生は一足先に活動しており、運営係が運動会スローガンのアンケートの配布や回収をしたり、組体操係が中心となって6年生全員で、5年生に「組体操を一緒にやりませんか！？」とお願いをしに行ったりと、少しずつ運動会に向けて準備を進めています。初めての取り組みということもあり、見通しがもちにくい分、難しさを感じているようです。ただ、見えにくかったイメージが子どもたち同士や担当の先生たちとの相談を通して明らかになると、実現に向けての手応えを感じている姿も見られます。学校の先頭に立って引っ張る子どもたち自身がワクワクできるように、私も子どもたちと共に運動会をつくりあげていけたらと思う1週間でした。また、「お試し綱引き」の募集をかけたところ、気にかけてくださる保護者のみなさまがいっぱいいることを大変嬉しく思いました。～6学年だよりから～

2 明北小『運動会に向けて:大人 VS 子どもでお試し綱引き』 9月16日(水)~18日(金)

【6年生が引き方のアドバイス】



「全校種目で、大人 VS 子どもの綱引きをやりたい！」その実現に向けて、6年生は試行錯誤しています。うまくつり合うような子どもと大人の人数を、学年ごと確かめたいと、保護者や全学年児童に協力してもらい、実際に引き合う時間を設けました。

学年全児童 VS 大人（大人の人数を一人二人変えて確かめる）を、日を分けて各学年数回ずつ行いましたが、引き終えた保護者は「もう無理！でも楽しかったぁ！！」と、子ども

たちのために、力の限り引いた思いを言葉にしていました。下記は、6年生児童の振り返りです。

お試し綱引きをやって、各学年の人数の比較がちゃんとわかって、結構見通しを持つことができた。準備や誘導が大変だったけれど、でもやってよかったし、自分的には、見ていてもやってもどちらも楽しかったし、他の学年もそう思っているんじゃないかなと思った。

1日目は、あまり保護者の方の誘導ができなくて、ぎこちない感じになった。最終日は、3学年に保護者約15名を誘導する大変な作業だったけれども、1日目・2日目の反省を踏まえて、結構時間を短縮し、色々素早く行動して結構すぐに準備と綱引きを行うことができたから、とてもよかった。



3 明北小5年『キャンプ終了！！～5学年だよりから～』 9月14日(月)



長かった「キャンプ」の活動が今週やっと終わりました。延期続きで、もしや来年度まで持ち越し？？と思われていたラフティング体験。今週やっとできました！とてもいいお天気で、大満足の子もたちでした。地区の行事で何度か体験していた子もいましたが、クラスの友だちとのラフティングはまた格別だったようです。楽しすぎて「もう終わっちゃうの？」「来年もやりたーい！」の声が……。それなので私が「じゃあ、来年は自分たちで企画してね。」と言うと「え？いいの？絶対企画する！」と言っていました。頼もしい子どもたちです。